



東京大学グローバルCOEプログラム

ゲノム情報に基づく先端医療の教育研究拠点

オーダーメイド医療の実現と感染症克服を目指して

GCOE 特別セミナー
〈キャリアパス支援セミナー〉
会社・団体紹介シリーズ
第2回

白金キャリア プラットフォーム

2010年 11月 4日 (木)

15:00 - 17:00

東京大学医科学研究所 1号館講堂

入場無料・事前登録不要

■ ショートレクチャー「分子標的薬 ～ 俯瞰と最近の進歩 ～」

山川 彰夫 東京大学医科学研究所 経営戦略室長

■ 「富士フィルムの医療ライフサイエンス分野の研究開発」 FUJIFILM

横川 拓哉 富士フィルム株式会社 R & D総括本部
医薬品・ヘルスケア研究所長

■ 「富山化学における創薬研究」  富山化学工業株式会社

藤堂 洋三 富山化学工業株式会社 研究部門長兼総合研究所長

■ 質疑・応答、総合討議

ファシリテーター：三浦 有紀子 東京大学男女共同参画室

問い合わせ先：東京大学医科学研究所
GCOE推進室

<http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/gcoe/index.html>

Email: gcoe@ims.u-tokyo.ac.jp TEL: 03-6409-2028 東京都港区白金台4-6-1

【概 要】

東京大学グローバルCOEプログラム「ゲノム情報に基づく先端医療の教育研究拠点」ではミッションの一つに、グローバルな医療課題に取り組み国際的に活躍できる若手研究者の育成があります。広い視野を持った多様な「人財」の育成事業の一環として、本年9月より新規セミナーシリーズ「白金キャリア・プラットフォーム（会社・団体紹介シリーズ）」を開始致しました。

この度、第2回目としまして、医療・研究関係のイメージング機器を中心にライフサイエンス・ヘルスケア事業を展開している富士フイルム株式会社の医薬品・ヘルスケア研究責任者である横川拓哉氏と、インフルエンザ・多剤耐性菌などによる感染症や自己免疫疾患などの疾患を対象に積極的な探索創薬研究と開発を持続的に展開し、数年前に富士フイルムグループと戦略的 M and Aを行った富山化学工業株式会社研究部門の責任者である藤堂洋三氏のお二人を講師としてお招きし、ご講演いただきます。

また、上記2名のご講演の前に、キャリアパスに関する基礎的なリテラシーに資する内容のレクチャーとして、現在の探索創薬の一つの方向性であり臨床的な成功例も続出しつつある「分子標的薬」に関する俯瞰的レビューを、本セミナー世話人が行います。

プログラム最後の質疑応答、総合討議は、第1回と同様に東京大学男女参画室 三浦有紀子氏がファシリテーターを務め、GCOE特別リサーチアシスタントの学生数名が担当します。

第1回目の概要でも述べましたが、本セミナーを好機として生かしていただき、新規共同研究や連携、リクルート等に役立たせることが期待されます。前回は、ご講演いただいたオリンパス様と参加した学生、研究者との間で、研究所訪問等の話も進んでいるようです。

将来、アカデミアや他の業界・企業に進む人財にとって、業界のリーディングカンパニー等についての知識や人脈を持つことは、今後の効果的な連携（場合によっては効果的な競争）等にとって欠かせないことであり、本シリーズはいわば「究極の就活セミナー」と言ってよいでしょう。

白金キャンパスにおける「新しいプラットフォーム」は、学生・若手研究者と中堅の研究者・医療従事者と企業・団体関係者との間の相互のインターアクションの「場」を提供し、ライフイノベーション推進に資するステップボードとなる事も意図しています。

所内の学生・研究者のみならず、医療従事者、アカデミア・産業界・行政関係者、また、他分野の学生、社会人の方等、多様な方々のご参加を歓迎いたします。